

社会福祉基礎

[島原中央高等学校]

教科名	福祉	単位数	2単位	学科・学年	普通科 2年 キャリア (就職)
教科書名	社会福祉基礎			出版社名	実教出版
副教材等	介護職員初任者研修テキスト1・2			出版社名	中央法規
科目目標	社会福祉に関する基礎的な知識を習得させ、現代社会における社会福祉の意義や役割を理解するとともに、社会福祉の向上を図る能力と態度を育てる。				
到達目標 (検定目標)	社会福祉に関する基礎的・基本的な知識と技術を総合的、体験的に習得させ、社会福祉の理念と意義を理解させるとともに、社会福祉に関する諸課題を主体的に解決し、社会福祉の増進に寄与する創造的な能力と実践的な態度を育てる。				
成績評価	定期考査、課題・レポートの提出、授業態度などをもとに、評価の観点により総合的に評価します。				
評価規準	関：関心・意欲・態度 思：思考・判断 技：技能・表現 知：知識・理解				

授 業 計 画

月	授 業 内 容	授 業 目 標	評価の観点			
			関	思	技	知
4	社会福祉とは 「社会福祉基礎」学習について 社会福祉の理念と意義 生活と福祉 少子高齢化と人口減少社会の到来	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉について、学習の意義や内容、学習の評価方法を理解する。 バリアフリーについて、理解を深める。 進行する少子高齢化と人口減少の中での社会福祉が担う役割を考察する。 	●	●	●	●
5	地域社会の変化 生活の変化	<ul style="list-style-type: none"> 大都市への人口移動に伴う、都市と地方の格差、地域社会の変化について理解し、今後の地域社会のあり方を考察する。 家族形態の多様化や女性の職場進出の結果生じた育児、介護に対する我が国の社会的支援のあり方を考察する。 	●	●	●	●
6	疾病構造の変化と国民の健康づくり 人の一生と社会福祉	<ul style="list-style-type: none"> 国民の疾病構造の変化や、これまで我が国が担ってきた保健医療施策について理解し、今後の国民の健康づくりのあり方、社会福祉サービス施策との関わりを考察する。 時代の変化に伴うライフサイクルの変化、多様化について理解し、ライフステージにおける社会福祉施策との関わりを考察する。 	●	●	●	●
7	社会福祉の理念 日本国憲法と社会福祉 現代の福祉理念 社会福祉を支える諸原理	<ul style="list-style-type: none"> 日本国憲法第13条や第25条などの意義について理解し、これからの福祉国家・福祉社会の形成に向けて及ぼす影響を考察する。 人権保障の歴史的経過を理解するとともに、社会福祉の理念「ノーマライゼーション」を地域社会でどのように醸成させていくか考察する。 社会福祉を支える諸原理を理解し、利用者本位の支援のあり方を考察する。 	●	●	●	●

9	人間の尊厳と福祉社会の創造 人間としての尊厳 自立生活支援 福祉社会の創造	<ul style="list-style-type: none"> 人間に内在する「人間の尊厳」という価値を理解し、福祉サービス利用者に対する自立支援のあり方を考察する。 生活そのものが持つ原理・原則を理解した上で、自立した生活とは何かその本質にふれ、ひいては援助のあり方を考察する。 	●	●	●	●
10	社会福祉の歴史と福祉社会の課題 諸外国における社会福祉 イギリスにおける社会福祉の発展 アメリカにおける社会福祉の発展 北ヨーロッパの社会福祉	<ul style="list-style-type: none"> 救貧から福祉までの歴史の変遷を理解するとともに、各時代が担った意義を考察する。 アメリカ社会の形成過程を知るとともに、ソーシャルワークの発展や社会保障法について理解し、それらが担った意義を考察する。 北欧諸国の福祉国家成立までの歩み、ノーマライゼーションの考え方を活かした障害者福祉施策や高齢者関連施策について理解し、我が国の社会福祉に及ぼした影響を考察する。 	●	●	●	●
11	ヨーロッパ諸国の社会保障 アジアの少子高齢化と社会福祉の課題 日本における社会福祉	<ul style="list-style-type: none"> 社会保険制度の誕生、社会保障制度の確立、介護保険制度の制定、子育て支援に関連した手当制度について理解し、それらが我が国の社会福祉に及ぼした影響を考察する。 近年経済発展が著しいアジア諸国の福祉サービスの展開を理解するとともに、開発途上国に対する我が国の支援のあり方を考察する。 政府による救済制度や近代社会福祉における先覚者たちの取り組みを理解するとともに、それぞれが担った意義を考察する。 	●	●	●	●
12	生活を支える社会福祉・社会保障制度 社会福祉・社会福祉制度の意義と役割 子ども家庭福祉	<ul style="list-style-type: none"> 児童福祉政策の基軸である児童福祉法について理解するとともに、今後の子育て支援のあり方を考察する。 児童福祉法を中心とした保育所を中心としたこれまでの子育て支援の過程とともに、多様化するニーズへの対応を目指した新しい制度の仕組みを理解する。 	●	●	●	●
1	障害者福祉 高齢者福祉 生活支援のための公的扶助 国民生活を支える社会保障制度	<ul style="list-style-type: none"> ノーマライゼーション思想や自立生活運動が障害に対する考えに与えた影響を理解し、障害者福祉の意義について考察する。 少子高齢社会について理解するとともに我が国が抱える課題、新たな社会を創造していくにあたっての方向性を考察する。 	●	●	●	●
2	人間関係とコミュニケーション コミュニケーションの基礎 援助における人間関係の形成 社会福祉援助技術の概要	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション活動が本来持つ意義や役割について考察する。 利用者との信頼関係の構築に必要な不可欠な傾聴、受容、共感の姿勢について理解し、それらが持つ意義を考察する。 	●	●	●	●
3	地域福祉の進展と多様な社会的支援制度 地域福祉の進展と地域の将来 多様な社会的支援制度 社会福祉の将来と福祉の担い手	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアの定義について理解し、地域福祉活動の中でどのような役割を担っているか考察する。 バリアフリーを目指したまちづくりの価値について理解し、望ましい地域社会の将来像を考察する。 	●	●	●	●

【履修上の注意およびワンポイントアドバイス】

- ・教科書・ノートを忘れないようにし、毎時間集中して授業を受けましょう。
- ・必要な知識を理解しているかを、学期ごとの考査で確認します。
- ・提出物はきちんと期限内に提出しましょう。